

「書くことは楽しい in 奈良 ～大仏さんにラブレター～」

作品募集について（依頼）

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当フォーラムの事業に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当フォーラムは、墨づくりや筆づくりの匠の技が今なお息づく奈良の地から、世界に誇る伝統文化である「書」の伝承と広がりを目指して「書くことは楽しい in 奈良～筆で書く楽しさ伝えよう～」を、奈良市の「なら工芸館」で開催して3年になります。

奈良は今年、平城遷都 1300 年の記念すべき年を迎えました。これまでの活動を発展させ、奈良市市民連携企画補助事業として、新たに「書くことは楽しい in 奈良～大仏さんにラブレター～」を、来たる 10 月 2 日（土）・3 日（日）に開催いたします。

つきましては、全国の大学生・高校生及び奈良市内の中学生、書道部の皆さんから、「大仏さんにラブレター～奈良の都に想いを寄せて～」をテーマに書作品を公募いたします。若者らしい意欲的な作品を期待します。募集要項および事業内容につきましては、別紙を御覧ください。多数のご出品をいただきますよう、よろしく願い申し上げます。

なお、入選作品 50 点の展覧会を、会期中、奈良県文化会館で行います。

別 紙

1. 募集要項
2. 応援メッセージ
3. 出品票・連絡先（2 枚） ⇒ [ここをクリックしてダウンロード]
4. 事業内容

※当フォーラムの活動についてはホームページをご覧ください。

ホームページアドレス：<http://www.h7.dion.ne.jp/~nara21cf/>

※本件の問合せについては下記にお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 奈良 21 世紀フォーラム事務局 Tel/Fax : 0742-24-4766

Email : nara21cf@r5.dion.ne.jp

募集要項

1	出品資格	全国の大学生・高校生及び奈良市内の中学校生、書道部の皆さん
2	課題（テーマ）	「大仏さんにラブレター～奈良の都に想いを寄せて～」をテーマに大仏さんへの感謝の気持ち、旅行で奈良を訪れた時の思い出、奈良の良さや好きな場所を書に託してお送りください。字数自由です。
3	作品のサイズ	半切 1/2 (横 35cm×縦 70 cm) 程度 縦横自由
4	出品料	無料（1 人 1 点）
5	作品受付	平成 22 年年 8 月 20 日（金）まで ※20 日消印有効
6	送り先	〒630-8224 奈良市三条町 5 1 1 - 3 奈良交通第 2 ビル 奈良 2 1 世紀フォーラム事務局 宛
7	送付物	1. 「作品」※未表装のままお送りください。

		2. 同封の「出品表」「連絡先」を明記の上、作品とともにお送りください 枚数が足りない場合は、お手数ですが、コピーしてください。 ※入選作品は、「出品票」がそのまま会場に展示されます。
8	選考及び賞	主催者が委託した審査委員によって、入選（特別賞を含む）50点を選考します。 これらの作品は主催者が一括表装して展示、記念品を贈呈します。 ※入選作品は返却します。それ以外の作品は返却しません。
9	展覧会	会 期：平成 22 年 10 月 2 日（土）～3 日（日） 10 時～18 時（最終日は 16 時まで） 会 場：奈良県文化会館 展示室 C Tel 0742-23-8921 奈良市登大路町 6-2（近鉄奈良駅より東へ徒歩 10 分） ホームページ： http://www4.kcn.ne.jp/~narabun

（注）特別賞：奈良市長賞、理事長賞、紫舟賞、朝日新聞社賞、奈良製墨協同組合賞、奈良毛筆協同組合賞などを用意しております。

応援メッセージ

仏像の表情が変わるって知ってますか？

みんなで拜んだり、名前を唱えたり、素敵な音楽を演奏したりすると、気のせいか、なんだかとてもうれしそう。

大仏さまにラブレター。大仏さまは、きっと大喜びすることでしょう。

奈良国立博物館学芸部長 西山 厚

だれかを想いながら時間を費やし、自分の手でことばをつづる。

手紙の素敵なところですよ。

平城遷都 1300 年。古都奈良では、1000 年以上も昔から
当たり前のように日々世界平和を祈り続けてくださる大仏様に、
感謝を込めてお手紙してみませんか。

書家 紫舟

「墨」と「毛筆」を用いて書かれた文字は、1000 年 2000 年と残りますから、

奈良時代の書を、私達は今も

見ることができるのです。

現代の私達にとっても、「墨」と「毛筆」は、可能性に富む「自己表現」の道具です。

「墨」の墨色や濃淡、「毛筆」の多様な機能を活かし、

伸び伸びと楽しく書いた作品を、お待ちしております。

奈良女子大学書道部講師 田上 早百合

事業内容

主催	特定非営利活動法人 奈良 21 世紀フォーラム
共催	朝日新聞社
後援	奈良県教育委員会、奈良市、奈良市教育委員会、(社)平城遷都 1300 記念事業協会
協力	奈良女子大学書道部、デジタル書作家協会、奈良製墨協同組合、奈良毛筆協同組合 Love Letter Project 実行委員会

「展覧会」

平城遷都 1300 年、そのドラマの舞台から発掘された木簡をはじめ「日本書紀」や、正倉院に伝わる文書等はすべて墨と筆で書かれ、当時の社会や経済、文化を知る上で貴重な資料となっている。

古代の中国で生まれた書は、わが国に伝わると漢字に仮名を加え、芸術性豊かな日本独特の文化として発展してきた。現代の IT 社会においても、書は私たちの生活に生き続け、新しい 魅力を生み出し続けていることを、奈良から発信する。

内 容

展 示	入選作品 50 点の展示、「書道具」の展示
体 験	「奈良筆づくり実演」「筆文字と IT とのコラボレーションーデジタル書制作実演」
上 映	「究極の墨の色を求めて～古都奈良の墨づくり～」

- 開催日 10 月 2 日（土）～3 日（日）10:00～18:00(最終日は 16:00 まで)
- 会 場 県文化会館 展示場 C
- 入 場 無料

「ワークショップ」

奈良県の大学生・高校生及び奈良市内の中学生、書道部の皆さんから約 50 名を募集する。紫舟さんの指導で大仏さんへの想いを書に綴って、大仏さんに奉納する。

伝統文化を引き継ぐ若人たちに、書の新しい表現力を知ってもらう

- 開催日 10 月 2 日（土）10:00～11:30
- 会 場 大仏殿東回廊
- 講 師 書家 紫舟さん
- 参加費 無料（要申込）

「トークショー」

テーマ 「奈良と大仏さんと私」

書に造詣の深い歴史学者の奈良国立博物館学芸部長の西山厚さんと奈良で 3 年間、書の研鑽をつみ、特独の筆遣いで感情を書に表す創作活動をしている書家 紫舟さんの対談を、奈良の文化に詳しい朝日新聞編集委員の小滝ちひろさんがコーディネートし、参加者に書の魅力と無限の可能性を伝える。

- 開催日 10 月 2 日（土）14:00～16:00
- 会 場 県文化会館小ホール
- 出演者 奈良国立博物館学芸部長 西山厚さん、書家 紫舟さん、朝日新聞編集委員 小滝ちひろさん
- 参加者 300 名
- 入場無料（要申込）